

問1

三権分立の原則に基づく制度のうち、国会が裁判所を監視・抑制する仕組みに関する記述として、最も適切なものはどれですか。

(2016年 奈良県公立入試 類似)

1. 最高裁判所の裁判官がその職務にふさわしいかを判断するために、衆議院議員総選挙の際に国民審査を行う。

2. 職務上の義務に違反した裁判官を辞めさせるために、国会の中に弾劾裁判所を設置する。

3. 内閣総理大臣の指名に基づき、国会が最高裁判所長官を任命する権限を行使する。

4. 裁判所が憲法違反の判断を下した場合、国会がその判決を無効にするための再審査を行う。

問2

日本の政治体制における「三権の抑制と均衡（チェック・アンド・バランス）」について述べた文として、最高裁判所裁判官の国民審査の意義を説明しているものはどれですか。

(2019年 富山県公立入試 類似)

1. 重大な刑事事件において、国民が裁判官と共に有罪・無罪の判断や刑罰の内容を決定する役割。

2. 司法権の独立を維持しつつ、主権者である国民が直接的な意思表示によって裁判官を監視する役割。

3. 行政権を持つ内閣が、最高裁判所の長官を指名し、その他の裁判官を任命することで司法を管理する役割。

4. 立法権を持つ国会が、裁判官としてふさわしくない行動をとった人物を裁くための役割。

問3

国会で可決された法律が、実際に国民へ周知されるまでの仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。

(2024年 滋賀県公立入試 類似)

1. 最高裁判所が法律の憲法適合性を判断した後に、天皇が公布を行う。

2. 天皇がその法律の内容を審査し、承認した後に内閣が公布を行う。

3. 内閣の助言と承認に基づき、天皇が国事行為として公布を行う。

4. 国会が国民に対して直接、法律の内容を官報などで通知する。

問4

日本の国会における法律の制定過程について、法律案が提出された後、各議院で行われる審議と採決の一般的な流れとして正しいものはどれですか。

(2017年 富山県公立入試 類似)

1. まず最高裁判所で憲法に違反していないか審議され、その後に各議院の委員会に送られる

2. まず少数の議員で構成される委員会で詳細に審議され、その後に全議員が出席する本会議で採決が行われる

3. まず全議員が出席する本会議で採決が行われ、可決されたものだけが専門的な委員会では詳細に審議される

4. まず内閣においてすべての審議を完了させ、国会では本会議での採決のみを行う

問5

近年の日本における法律案の提出数と成立数の傾向を説明した文として、適切なものを選びなさい。

(2022年 香川県公立入試 類似)

1. 議員提出法案は、内閣提出法案よりも提出件数・成立件数ともに常に多い傾向にある。

2. 内閣提出法案は、議員提出法案に比べて提出件数は少ない傾向にあるが、提出された法案のうち成立する割合は非常に高い。

3. 議員提出法案は、提出件数は100件を超えるなど多いが、内閣提出法案よりも成立件数が多い。

4. 内閣提出法案は、成立件数が議員提出法案の半分以上にとどまっており、議会の反対を受けやすい。

問6

内閣が行う条約の締結について、国会との関係性を説明したものとして適切なものはどれですか。

(2020年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 内閣が条約を締結するには、事前または事後に国会の承認を得なければならない。

2. 条約の締結は内閣の専権事項であるため、国会が関与することは一切ない。

3. 条約案の作成自体を、内閣ではなく国会の弾劾裁判所が行わなければならない。

4. 内閣が条約を締結したあと、その内容について必ず国民投票を行わなければならない。

問7

国会の衆議院および参議院の本会議において、法律案などの議決を成立させるために、原則として必要とされる賛成の割合として正しいものはどれですか。議事を開くための定足数として総議員の3分の1以上の出席が必要であることを前提に答えなさい。

(2016年 長野県公立入試 類似)

1. 出席議員の過半数

2. 総議員の3分の2以上

3. 出席議員の3分の2以上

4. 総議員の過半数

問8

衆議院の総選挙後に召集される特別会において行われる、内閣のあり方や議決に関する説明として正しいものはどれですか。

(2024年 東京都公立入試 類似)

1. 内閣総理大臣はそのまま留任し、会期はあらかじめ法律で定められた150日間と固定される。

2. 内閣は総辞職し、衆議院と参議院の両議院において新たな内閣総理大臣の指名が行われる。

3. 内閣の総辞職は行わず、参議院の同意を得て予算の審議のみを行う。

4. 衆議院のみで内閣総理大臣を指名し、会期延長は認められない仕組みとなっている。

問9

日本の国会における衆議院議員の任期と解散に関する記述として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。

(2026年 熊本県公立入試 類似)

1. 任期は4年であり、解散が行われることは一切ない。

2. 任期は6年であり、3年ごとに半数が改選される。

3. 任期は6年であり、任期満了前に解散が行われることがある。

4. 任期は4年であるが、任期満了前に解散が行われることがある。

問10

国家権力の集中を防ぎ、国民の権利を守るために、権力を立法・行政・司法の三つに分け、それぞれが独立した機関に属して互いに監視し合う仕組みを何といいますか。

(2023年 静岡県公立入試 類似)

1. 三権分立

2. 議院内閣制

3. 二院制

4. 地方分権

問11

裁判官の身分を失わせる手続きのうち、国会が設置する弾劾裁判所によって行われる手続きの内容として、適切な説明はどれか。

(2020年 三重県公立入試 類似)

1. 内閣が裁判官の不適切な言動を調査し、国会の承認を得た上で、内閣総理大臣が罷免を決定する。

2. 裁判の判決内容が不当であると国会が判断した場合に、その判決に関わった裁判官全員を罷免する。

3. 心身の故障や、職務上の義務違反などの事由がある場合に、国会議員による裁判によって罷免を決定する。

4. すべての裁判官を対象に、10年ごとに国会で適格性を審査し、再任するかどうかを決定する。

問12

三審制によって判決が確定した後でも「裁判のやり直し」を認める制度が存在する理由として、最も適切な説明はどれですか。

(2018年 徳島県公立入試 類似)

1. 裁判員の負担を減らし、司法への国民参加を促すため

2. 冤罪によって人権が侵害された人を救済し、司法への信頼を守るため

3. 裁判の迅速化を図り、被告人の負担を軽減するため

4. 検察官が一度負けた裁判の結果を覆す機会を確保するため

問13

日本の国会における法律案の提出権と、その名称の組み合わせについて述べた文として正しいものはどれですか。

(2024年 長崎県公立入試 類似)

1. 内閣が提出する「閣法（内閣提出法案）」と、国会議員が提出する「議員立法」の両方の経路が認められている。

2. 議院内閣制に基づき、すべての法律案はまず内閣で作成され、その後、各議院の議長によって提出される。

3. 法律案の提出権は国会議員のみであり、内閣は提出された案を執行する役割のみを担っている。

4. 行政権の肥大化を防ぐため、内閣が提出する法律案は予算に関わるものだけに限定されている。